

平成30年度

# 精華高等学校

## 第10回 学校評価結果報告書

- ① 教職員自己評価
- ② 保護者自己評価
- ③ 学校協議会報告
- ④ 総合評価（学校長）

平成31年3月26日

学校評価委員会

## ① 教職員自己評価

### ◎ 今年度の重点テーマ

【学校運営】 地域社会から信頼される学校運営

【教育内容】 生徒の学力の確実なレベルアップ

【生徒指導・支援】 懇切ていねいな指導

【教員研修・資質向上】 教職員の資質向上による教育の充実

### 目標および評価指針 (Plan)

- 1 建学の精神および教育目標（自立・協調・創造）に基づき、生徒の可能性を最大限伸ばす教育を行う。
- 2 生徒指導の充実と共に、生徒の基本的な生活習慣の確立、マナーの向上をめざす。
- 3 きめ細かい進路指導の下、生徒の多様な進路希望を実現する。
- 4 特進選抜・総合コースを中心に、大学進学実績を向上させる。
- 5 部活動を活性化させ、その活動を通じて地域社会に貢献する。

### 中期的目標として (Do)

- 1 日々の授業を充実させると共に、生徒に将来の目標を持たせ、意欲的に学習に取り組む環境を整える。
- 2 特進共通コースにおいては、生徒の基本的な生活習慣の確立、マナーの向上を目指す。また、学び直しを実施し、自主的な学習習慣を確立させる。いじめや生徒間トラブルが起きないように、協調性や社会性、正義感の強い生徒を育てる。
- 3 特進選抜コースでは、大学進学実績の更なる充実を図る。また、特進選抜コース入学者の増加と共に、特進共通コースからの転コースを加え特進選抜コースの人数を増やす。
- 4 IT 総合コースでは、高校生としての自覚をしっかりと持たせ、規律を重んじる生徒を育成する。また、コースの専門性を更に高め、情報化社会に対応出来るスキルを持った生徒の育成を図る。
- 5 環境福祉コースにおいては、保育所や幼稚園・こども園、また、高齢者施設での交流を引き続き充実させる。その中で主体的に物事に取り組む姿勢を育む。また、環境問題や社会福祉に対する高い意識を持つ生徒を育成し、社会に貢献する力を育む。多様な個性への許容の心を育てる。
- 6 スポーツ健康コースでは、集団行動により、協調性の育成をめざす。また、素直で思いやりのある心を育てる。さまざまなスポーツやトレーニングに関する知識を学び、専門種目の技術を向上させると共に、自らの健康の保持増進に努める。
- 7 特進総合コースは、大学進学に力を入れると共に、多様な進路に対応するため各種検定試験や補習授業の充実を図る。指定校推薦頼みになるような、進路指導からの脱却をめざす。
- 8 グローバル化の進展に伴い、短期語学留学の実施などを通して、国際理解教育に取り組む。
- 9 本校強化クラブである吹奏楽部を中心に、運動部・文化部共に部活動の活性化を図る。また、それらの活動を通じて地域社会に貢献して行く。
- 10 学校施設・設備の充実、また老朽化した校舎・トイレの改装に引き続き取り組み、清潔・安全な学校をめざす。それに伴い、生徒の美化意識を高める。
- 11 広報の充実・強化、ホームページの更なる充実を図り、本校の魅力を積極的に発信出来る体制を確立する。
- 12 教育改革会議を立ち上げ、新カリキュラムに対応した、本校の将来像を検討する。アクティブラーニングおよび ICT 教育推進のため、ICT 教室を新設し、その教育内容を検討する。2020 年度新テスト実施に向けて、本校の取り組みを検討する。

## 達成状況 (Check)

### ■学校運営

#### 私学の独自性

##### \*建学の精神（教育目標）について

〔設問〕建学の精神（教育目標）が教職員、生徒、保護者など、学校関係者によく浸透している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 29%

推移) ① 65% ② 66% ③ 63% ④ 72% ⑤ 40% ⑥ 35% ⑦ 45% ⑧ 44% ⑨ 39%

##### \*愛校心について

〔設問〕教職員、在校生、卒業生は学校に誇りを持っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 21%

推移) ① 66% ② 68% ③ 63% ④ 65% ⑤ 43% ⑥ 35% ⑦ 43% ⑧ 32% ⑨ 34%

#### 教育課程

##### \*学習指導要領の対応状況

〔設問〕教育課程は学習指導要領に沿っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 91%

推移) ① 88% ② 89% ③ 96% ④ 84% ⑤ 78% ⑥ 93% ⑦ 90% ⑧ 87% ⑨ 89%

〔設問〕年間を通じた教育計画を各教科別に立てている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 85%

推移) ① 92% ② 92% ③ 96% ④ 93% ⑤ 91% ⑥ 91% ⑦ 93% ⑧ 89% ⑨ 84%

#### 教職員連携

##### \*教員・教科間連携状況

〔設問〕教員間・教科間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 35%

推移) ① 71% ② 72% ③ 65% ④ 77% ⑤ 52% ⑥ 33% ⑦ 48% ⑧ 47% ⑨ 39%

##### \*教員と事務職員の連携状況

〔設問〕教員と事務職員の情報交換の機会があり、相互理解、連携はとれている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 50%

推移) ① 63% ② 49% ③ 70% ④ 58% ⑤ 59% ⑥ 42% ⑦ 50% ⑧ 42% ⑨ 42%

##### \*会議の有効性

〔設問〕教職員会議をはじめ各種会議が、有効かつ効率的に機能している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 23%

推移) ① 71% ② 70% ③ 55% ④ 58% ⑤ 39% ⑥ 33% ⑦ 23% ⑧ 29% ⑨ 26%

## 財務関係

### \* 財務に関する意識

〔設問〕学校の経営指標と財務状況について理解している。

#### ◎ 肯定的見解の割合

結果) 15%

推移) ① 46% ② 36% ③ 30% ④ 49% ⑤ 46% ⑥ 26% ⑦ 18% ⑧ 13% ⑨ 16%

### \* 評議員・理事会機能について

〔設問〕評議員会、理事会の役割や機能について理解している。

#### ◎ 肯定的見解の割合

結果) 12%

推移) ① 31% ② 23% ③ 18% ④ 14% ⑤ 22% ⑥ 7% ⑦ 25% ⑧ 18% ⑨ 11%

## 情報公開

### \* ホームページの活用状況

〔設問〕学校ホームページで可能な範囲の情報公開をしている。

#### ◎ 肯定的見解の割合

結果) 65%

推移) ① 56% ② 51% ③ 69% ④ 88% ⑤ 78% ⑥ 84% ⑦ 75% ⑧ 69% ⑨ 55%

### \* 授業公開状況

〔設問〕保護者などへ授業を公開している。

#### ◎ 肯定的見解の割合

結果) 71%

推移) ① 73% ② 74% ③ 80% ④ 84% ⑤ 78% ⑥ 70% ⑦ 80% ⑧ 80% ⑨ 53%

## 危機管理

### \* 役割分担について

〔設問〕事故、事件、災害時に対処する役割分担が明確にされている。

#### ◎ 肯定的見解の割合

結果) 62%

推移) ① 77% ② 70% ③ 73% ④ 84% ⑤ 83% ⑥ 72% ⑦ 80% ⑧ 80% ⑨ 68%

### \* 危機管理対応状況

〔設問〕危機管理マニュアル、警察、消防との連携、訓練など学校の安全対策は十分とられている。

#### ◎ 肯定的見解の割合

結果) 65%

推移) ① 83% ② 79% ③ 60% ④ 84% ⑤ 63% ⑥ 61% ⑦ 61% ⑧ 62% ⑨ 53%

## 開かれた学校づくり

### \* 地域交流について

〔設問〕地域や地域住民との交流ができている。

#### ◎ 肯定的見解の割合

結果) 59%

推移) ① 73% ② 77% ③ 79% ④ 56% ⑤ 57% ⑥ 44% ⑦ 52% ⑧ 49% ⑨ 61%

今後の改善方策(Action)

・学校長所見

建学の精神(教育目標)が、学校関係者に浸透していない。また、教職員・生徒の愛校心も低い状況にあると、教職員は認識している。保護者評価においても「精華高校の社会における評判はよい」の項目の肯定的数値は低い。本校の社会的評価を上げるために、進学率および進学実績の向上を図る。また、地域に貢献できるコース活動、部活動を更に推し進めることにより、生徒の自己肯定感を高める教育活動を行う。

学習指導要領の対応状況は高評価。保護者はホームページのシラバスをよく見ている。シラバス作成は引き続き行うと共に、内容を充実させる。

教員・教科間連携が非常に低い評価である。本校の大きな課題と認識する。信頼感の醸成のために、教科会議の有効な活用を促す。また、効率的で有効な会議の運営を、各リーダーが率先して工夫していく必要がある。

財務関係および評議員・理事会機能については、理事会で方策を考える。

ホームページの更なる充実を図り、開かれた学校作りを推し進める。懸案であった一斉メールの実施により、学校の危機管理体制が強化された。地域交流については、かなり積極的に行われている。本校は地元との結びつきは強い。

## ■ 教育内容

情報教育

\*情報能力育成

〔設問〕生徒の情報活用能力の育成を図っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 35%

推移) ① 65% ② 68% ③ 72% ④ 72% ⑤ 44% ⑥ 40% ⑦ 39% ⑧ 42% ⑨ 32%

\*情報モラル指導

〔設問〕情報の発信に伴う責任など情報のモラル面の教育に十分取り組んでいる。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 24%

推移) ① 67% ② 60% ③ 58% ④ 67% ⑤ 37% ⑥ 44% ⑦ 39% ⑧ 36% ⑨ 58%

人権教育

\*研究体制

〔設問〕人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法を、教員が研究する体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 35%

推移) ① 50% ② 40% ③ 49% ④ 54% ⑤ 41% ⑥ 37% ⑦ 30% ⑧ 22% ⑨ 37%

\*教育体制

〔設問〕人権尊重の教育において、さまざまな学習方法で、意識を高める教育を行っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 35%

推移) ① 54% ② 46% ③ 43% ④ 58% ⑤ 41% ⑥ 44% ⑦ 45% ⑧ 27% ⑨ 32%

環境教育

\*環境問題意識向上

〔設問〕ゴミ、リサイクル、省エネなど身近な問題から環境への関心を高める教育をしている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 21%

推移) ① 52% ② 64% ③ 47% ④ 56% ⑤ 33% ⑥ 37% ⑦ 23% ⑧ 25% ⑨ 18%

**\*実践的態度の育成**

〔設問〕生徒に清掃、校内美化に取り組ませている。また施設・設備を大切にすることを育成している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 38%

推移) ① 58% ② 71% ③ 57% ④ 56% ⑤ 54% ⑥ 44% ⑦ 32% ⑧ 51% ⑨ 42%

**健康・食育**

**\*健康・食に関する指導について**

〔設問〕健康教育、食育などにも配慮している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 24%

推移) ① 42% ② 34% ③ 23% ④ 33% ⑤ 33% ⑥ 9% ⑦ 16% ⑧ 9% ⑨ 18%

**生徒会活動**

**\*生徒会活動支援状況**

〔設問〕生徒会活動を通じて、生徒が主体的に活動できるように学校全体で支援している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 65%

推移) ① 60% ② 53% ③ 60% ④ 67% ⑤ 35% ⑥ 19% ⑦ 22% ⑧ 36% ⑨ 29%

**その他**

**\*読書推進**

〔設問〕図書館の利用促進など読書指導に取り組んでいる。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 12%

推移) ① 31% ② 36% ③ 49% ④ 46% ⑤ 52% ⑥ 21% ⑦ 34% ⑧ 29% ⑨ 21%

**\*部活動**

〔設問〕部活動は活発である。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 53%

推移) ① 77% ② 87% ③ 54% ④ 61% ⑤ 65% ⑥ 44% ⑦ 52% ⑧ 51% ⑨ 53%

**\*ボランティア**

〔設問〕ボランティア活動は活発である。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 9%

推移) ① 56% ② 45% ③ 55% ④ 49% ⑤ 41% ⑥ 30% ⑦ 36% ⑧ 27% ⑨ 24%

**\*学校行事**

〔設問〕体育祭、文化祭などの学校行事は活発である。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 65%

推移) ① 79% ② 72% ③ 67% ④ 74% ⑤ 74% ⑥ 54% ⑦ 71% ⑧ 65% ⑨ 63%

\*スポーツ・芸術文化

〔設問〕スポーツ活動、芸術文化活動を計画的に教育活動に取り入れている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 56%

推移) ① 79% ② 75% ③ 62% ④ 72% ⑤ 61% ⑥ 65% ⑦ 75% ⑧ 53% ⑨ 61%

\*国際理解

〔設問〕他国の歴史・文化の理解、異文化交流など国際理解に対する教育活動を取り入れている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 9%

推移) ① 40% ② 34% ③ 11% ④ 14% ⑤ 9% ⑥ 14% ⑦ 36% ⑧ 18% ⑨ 24%

今後の改善方策(Action)

・学校長所見

情報教育については、ICT教室の設置を踏まえ、更に充実させて行く。また、携帯電話の校内持ち込み許可に伴い、マナー教育・情報モラル教育を強化する。人権教育の研究体制や教育体制については、効果的な方法を模索していく。環境問題意識についても同様である。校舎内壁の張り替えや、生徒トイレのリニューアルに伴い、生徒の校内美化に対する意識は以前より高まったが、更に実践的態度の育成に努めたい。食育については、本校は弱い。

生徒の自主的な活動としての生徒会活動については、生徒の要求の吸い上げにより、アイスクリーム自販機の設置を行った。また、学園祭において、体育の部では団対抗や応援合戦の実施、文化の部では前夜祭の開催など、生徒会の活動は充実してきている。今後、この方向を更に推進したい。

読書指導、国際理解・国際交流について依然本校は弱い。各担当で具体的な方針を立てるように促す。部活動の活性化は本校の重要な柱として位置づけている。学校として支援する体制を更に強化したい。

■ 生徒指導・支援

生徒指導

\*指導方針の一貫性

〔設問〕生徒指導は学校の方針に従っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 68%

推移) ① 96% ② 96% ③ 90% ④ 93% ⑤ 78% ⑥ 81% ⑦ 78% ⑧ 76% ⑨ 68%

\*生活指導について

〔設問〕生徒の生活指導に組織的に対応する体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 68%

推移) ① 94% ② 90% ③ 90% ④ 88% ⑤ 70% ⑥ 72% ⑦ 82% ⑧ 71% ⑨ 74%

\*家庭との連携状況

〔設問〕生徒指導において、家庭との連携ができています。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 82%

推移) ① 90% ② 89% ③ 94% ④ 93% ⑤ 91% ⑥ 84% ⑦ 82% ⑧ 87% ⑨ 89%

生徒支援

\*学習指導について

〔設問〕学習指導において、生徒の実態に合わせた指導方法の工夫・改善を行っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 56%

推移) ① 83% ② 79% ③ 73% ④ 79% ⑤ 65% ⑥ 54% ⑦ 61% ⑧ 73% ⑨ 63%

\* カウンセリング体制

〔設問〕 カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。カウンセラーの活用ができています。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 79%

推移) ① 75% ② 68% ③ 65% ④ 86% ⑤ 63% ⑥ 58% ⑦ 64% ⑧ 65% ⑨ 71%

\* 進路指導について

〔設問〕 生徒一人ひとりの興味・関心・適性に応じた進路選択ができるような支援体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 56%

推移) ① 81% ② 77% ③ 83% ④ 72% ⑤ 61% ⑥ 75% ⑦ 77% ⑧ 60% ⑨ 58%

今後の改善方策(Action)

・ 学校長所見

本校の生徒指導は、中学校・地域・保護者から評価されている。更に期待に応えられる体制を整えて行く。進路指導についても、生徒の多様な進路に答えられるきめ細かい指導を堅持したい。ただ、情報発信において保護者評価が低いことから、今後の新テストの実施を見据え、充実した情報の発信をお願いしたい。学習指導については、各教員が生徒の実態に合わせた工夫・改善を行っている。ただ、保護者の評価は高くない。更に充実した、きめ細かい学習指導を行いたい。

■ 教員研修・資質向上

教員研修

\* 教員の資質向上について

〔設問〕 教員間で授業内容を評価、意見交換などを行う機会がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 41%

推移) ① 23% ② 28% ③ 47% ④ 58% ⑤ 61% ⑥ 42% ⑦ 50% ⑧ 42% ⑨ 45%

\* 校内研修

〔設問〕 効果的な校内研修計画を立案し、教職員に実施している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 47%

推移) ① 48% ② 41% ③ 54% ④ 75% ⑤ 63% ⑥ 51% ⑦ 64% ⑧ 38% ⑨ 42%

\* 初任者のサポート状況

〔設問〕 初任者等、経験の少ない教員を学校全体でサポートする体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 24%

推移) ① 33% ② 29% ③ 49% ④ 58% ⑤ 44% ⑥ 42% ⑦ 43% ⑧ 45% ⑨ 37%

\* 校外研修

〔設問〕 教員が計画的に校外研修を受ける体制が整っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 44%

推移) ① 43% ② 39% ③ 44% ④ 51% ⑤ 33% ⑥ 35% ⑦ 32% ⑧ 42% ⑨ 39%



## \*研修成果の共有状況

〔設問〕研修、研究に参加した成果を、他の教員に伝えて情報を共有する体制がある。

### ◎ 肯定的見解の割合

結果) 18%

推移) ① 19% ② 25% ③ 23% ④ 30% ⑤ 22% ⑥ 14% ⑦ 18% ⑧ 20% ⑨ 21%

## 今後の改善方策(Action)

### ・学校長所見

教員研修・資質向上は、年間を通じてもっと充実させなければならない。長期休業中の教員研修の回数を増やす必要がある。また、専門的な知識はもちろん、一般教養についても、教員各自の自己研鑽を強く求める。

※ 調査結果の%表示については、すべて小数点以下を四捨五入した数値である。

## ② 保護者自己評価

### 1 調査の目的

- ① 学校に対しての意見・要望、満足度を把握する。
- ② 保護者・教員間の連携を強化し、生徒の学校生活に活かす。

### 2 実施方法

平成31年2月13日に担任より、各家庭に配布。2月22日を期日として回収終了。

調査は無記名。回収は365件。

各項目を以下の4段階にて評価。A Bを肯定的評価C Dを否定的評価とする。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| A よくあてはまる    | B ややあてはまる     |
| C あまりあてはまらない | D まったくあてはまらない |

※ 評価できない項目については空欄での提出を可としている。

### 3 結果報告

#### ① アンケート結果

別表にて通知させていただきます。

#### ② 〔ご意見・ご要望〕

〈 学校生活全般について 〉

- ・とても信頼できる先生がいるようで自宅でも先生との楽しい話を色々している。しかし、一方で、授業がわからない、生徒の質問や要望を聞かない、最初から悪いと決め頭ごなしに怒鳴る、生徒が言うことを聞かないと癪癪を起すなどの先生もいるようです。何度も生徒を殴って怪我をさせている先生も辞めずにいます。この学校には、勉強が苦手だったり、コミュニケーションが下手だったり、少し落ち着きがない子が多いから、もっと丁寧接してあげてほしいです。授業も飽きないように工夫してもっと勉強したくなってほしいです。大切に育ててください。
- ・雨の日の自転車登校は大変です。荷物も多くある程度の教科書などを学校に置いておけるようにしてほしい。危険防止にもなる。(複数)
- ・電車の駅やバス停が遠いのでスクールバスの範囲を広げてほしい。
- ・入学して良かったと思っている。休まずに登校しており、これからは自分の夢に向かって勉強を頑張りたい。
- ・一部の先生で授業に関して、臆病や平等でない対応があると聞いている。指導の中でも平等に対応していただきたい。厳しい指導でも平等で子供と先生の信頼関係があれば、子供は納得できるはず。独断で終業のベルが鳴る以前にテストの回収はやめてほしい。

- ・担任や友達、クラブの先生に恵まれ充実した高校生活を過ごしている。子供から現代社会の授業がわかりにくいと聞いている。わかりやすい授業をお願いしたい。
- ・生徒にも問題があると思うが、先生方全体にパワハラ体質の指導体制があるように思う。よく話し合っていたきたい。
- ・熱心に指導していただいている。
- ・教員の中に態度が悪く、口が悪い人がいるのが気になる。(複数)
- ・英語の授業に外国人教師を入れてほしい。
- ・試験前のプリントによって前向きになってきた。クラブ活動でもしっかり見守っていただきうれしく思っている。
- ・体育の先生の臍肩が激しいと言っている。
- ・担任やクラブ顧問の先生が子どもの特性や性格を理解して指導していただいている。親だけでは伝わりにくいことや、難しい面を伝えていただき感謝している。
- ・子どものトラブルや体調不良などで先生とお話をする機会があったが、相談に乗っていただけるという感じではなかった。学校の様子を告げる子どもの言い分は、勝手なことだと思っていたが、そうではなかった。クラブ顧問の先生は子どもの良いところや悪いところをしっかりと見ていただいている良い印象である。
- ・一昔前の古い規則が残っている。真冬の重ね着など、教師はしているのに子どもにはするなというのが理解できない。子どもを指導するなら先生方がまず手本を示すべきである。
- ・クラブ活動が指導不足である。このままクラブに行かせるより、アルバイトでもさせて社会のルールを学ばせた方が良く思う。
- ・もっと学校の活動を知りたいので、公開授業週間などがあれば良い。
- ・学校の不適切な対応について、進展がない。こんな不誠実な学校並びに教師がいるとは思わなかった。社会のルールを指導すべき教員がまともに保護者への対応ができていないのに憤りを感じる。
- ・楽しく学校生活を送れているようで満足している。
- ・授業妨害をする生徒には教室外に出すなど厳しく対処してほしい。授業に集中できないと言っている。
- ・担任の先生が質問などに対して必ず動いて下さっていることに感謝している。気がついたことがあれば親に教えていただきたい。
- ・文化祭で3年生だけが模擬店を出すのではなく、1年生から取り組ませてほしい。クラス作りにも繋がる。
- ・精華高校の社会での評判は良くないようだが、個人的にはそう思わない。素直な生徒が多いし、先生方も頑張っていて指導されてると思っている。
- ・毎日、楽しく登校している子どもを見ると入学させて良かったと感じる。(複数)
- ・学校での様子をよく話してくれ、担任の先生と信頼関係があるのがよくわかる。何気ない普段の会話もよく聞いてもらっているので安心して送り出せている。

#### 〈 学校危機管理について 〉

- ・体罰問題は非常に残念でした。書面一枚での対応ではなく、保護者会などを開催して、説明責任を果たすべきではないか。体罰問題以外でも、いじめや野球部暴行問題など再発防止に向けて、今後どのようにするのかが見えてこず、保護者として不安が大きい。
- ・マラソン大会の折、誘導係がなく、生徒が道を間違え、順位が大きく変わってしまったことがあった。改善をお願いしたい。
- ・自転車登校なので、狭い道や雨の日が心配である。
- ・保護者への説明など、学校に要望を伝えたが、方向性が示されなかった。事故が起こっても当該教員だけに話をさせる学校には不信感がある。

〈 進路指導・生徒指導について 〉

- ・正靴をリックサックにしてほしい。自転車通学で危ない。
- ・夏場は暑いので、帽子の着用を認めてほしい。
- ・生徒指導の先生の髪型（ツーブロック）に疑問を感じる。
- ・頭髮指導が厳しすぎるのではないか。（複数）
- ・冬の防寒具への規制が厳しすぎる。
- ・就職できるのか心配している。
- ・進路に関することや学校での友人関係を保護者に伝えていただいているので凄く助かっている。
- ・講座の受講を促してほしい。クラブ活動を抜けられないので勉強不足になっている。
- ・寒い日に、上着を着てきてなぜ指導されるのか理解できない。
- ・成績の悪い生徒に特別授業を実施してほしい。
- ・進路に関して、適した選び方や向いている職業などを伝えてほしい。
- ・各大学など進路先に関する情報をもっと発信してほしい。入学時には学力が低くても、高校生活の中で成長して、進学するというような前向きに取り組める環境を求めたい。
- ・進路先の決定が遅いように思う。早くから意識付けをしてほしい。
- ・子どもが間違えて体操服で登校したとき、「帰って着替えてくるように指導された」遠方から通学しているのに厳しすぎるのではないか。

〈 学校環境・設備について 〉

- ・教室内に電子レンジを置いてほしい。（複数）
- ・トイレや更衣室の環境を整えてほしい。
- ・購買部前の匂いが気になる。

〈 その他 〉

- ・事務室に連絡するとき、対応の声小さく、聞き取りにくいことがある。もう少しはっきり話してほしい。（複数）
- ・各行事の写真などをもう少し多くホームページに掲載してほしい。またインフルエンザの時の書類等をホームページからダウンロードできるようにしてほしい。
- ・ホームページやメールでスクールバスの申し込み、お知らせがあればありがたい。
- ・教室のエアコンの温度を変えられるようにしてほしい。
- ・懇談会時に思うが、教室の中が汚い。私物やゴミが散乱している。
- ・食堂について、味も内容も乏しすぎる。（複数）
- ・メール配信はありがたい。
- ・家庭連絡の書類が届かないので、大事な書類は事前に連絡などしてほしい。（複数）
- ・食堂の改善など、去年のアンケートにも答えたが、何も変化がなく意味があるのか。このアンケートが活かされていない。
- ・スクールバスの申し込みについて、生徒にもわかりやすく、丁寧に説明してほしい。

5 アンケート結果の共有

〔校長所見〕

たくさんの貴重なご意見、ありがとうございました。

まず最初に、昨年夏に起こりました教員の体罰問題につきまして、改めまして深くお詫び申し上げます。関係しました教員は深く反省し、責任を取る形で学校を去っております。今後このようなことが二度とないように、教員の指導を徹底して参ります。

国の教育改革の方向性が明確になって来ています。2020年度からは新テスト（共通テスト）が実施されま

す。本校でもこれらの動きにしっかりと対応すべく、検討を重ねています。新テストの実施に備えまして、来年度からは全ての生徒にスケジュール帳を持たせます。スケジュール管理の重要性を認識させると共に、高校時代の活動の記録を残して行くように指導して参ります。また、ICT教室において1年生全員に、オンライン英会話を実施致します。さらに英語教育におけるスピーキングの重要性が増すことが予想されるため、外国人講師（ネイティブ）による英会話教室の実施も検討しております。

保護者評価における特に最初と最後の設問「生徒は精華高等学校での高校生活を楽しんでいる」「精華高校に入学させてよかった」について、多くの保護者の方々に評価して頂いていますことは、我々教職員にとりまして大変励みになります。高校生活全般に関する項目では、全体的に高い評価を頂きました。ありがとうございます。

#### 生徒指導について

本校の生徒指導の方針に、多数の保護者の方々の理解・共感を頂いていますこと、感謝申し上げます。しかし、頭髪指導・防寒具の規定等、厳しすぎるというご意見も複数ありました。検討して参ります。「いじめ」につきましても、教員一同「いじめは絶対に許さない」という方針の下にしっかりと対応して参ります。全校生徒対象に「いじめに関するアンケート」を実施していますが、何か気になることがございましたら、遠慮なく学校の方にご連絡下さい。携帯電話につきましては、時代状況も考え今年度から「持ち込み可」にしております。情報リテラシーの向上と共に、マナー教育にしっかりと取り組んで参ります。

#### 学習指導について

授業について一部わかりにくい授業や、うるさい授業があるとのこと指摘は真摯に受け止め、教員の意識改革を始め、改善を図って参ります。多くの保護者の方に、年間指導計画（シラバス）を見て頂いております。ありがとうございます。ただ、「わかりやすく充実した授業」「生徒が興味・関心を持って取り組める授業」については、課題が多いこと重く受け止めさせていただきます。

#### 進路指導について

進路に関する情報提供につきましては、進路指導部を中心にしっかりとした情報発信を心がけて参ります。本校は、生徒の多様な進路に答えられるように、きめ細かい進路指導体制を取っております。よろしくご理解下さいますよう、お願い申し上げます。

#### 学校環境・設備についてとその他項目

校舎の耐震につきましては、建設会社2社に耐震調査を依頼し、新耐震基準をクリアしていることを確認致しております。その際、校舎前面のタイルについて、地震の際はがれ落ちてくる危険を指摘されたので、外壁工事の際に対策を講じています。今年度で校舎の外壁工事は全て終了致しました。施設設備の充実につきましては、校舎内壁の全面改修、また、西館および本館の生徒トイレの改修（洋式化）も済んでおります。この夏は、引き続き新館の生徒トイレの改修（洋式化）工事を予定しています。また、視聴覚室横にICT教室が完成致しました。

生徒の校内美化に対する意識は以前より高まりましたが、更に実践的態度の育成に努めて参ります。食堂の充実が長年の課題です。食堂としっかり話し合っけて参ります。また、学校からの情報発信につきましては、ホームページの充実を更に図ると共に、懸案でした一斉メールの配信が可能になりましたので、緊急時には迅速に情報を発信して参ります。

◎多数ご意見をいただきまして誠にありがとうございます。今後の教育活動に役立てて参ります。

### ③ 学校協議会報告 [平成 30 年 9 月 30 日実施]

9 月 30 日 (土) 10 時 30 分開始 校舎内見学 → 協議会

#### 出席者

堺市福田校区自治連合会長  
堺市西陶器校区自治連合会長  
堺市東陶器校区自治連合会長  
精華高等学校保護者会長  
精華高等学校同窓会長  
精華高等学校校長  
精華高等学校教頭 (2 名)  
精華高等学校事務長  
精華高等学校教務部長  
精華高等学校生徒指導部長  
精華高等学校進路指導部長  
精華高等学校ミドルリーダー (4 名)

#### ◇校長挨拶・現状報告

##### ・生徒指導関係

生徒にとっては窮屈かもしれないが、きっちり指導している。

- ・進路に関する情報発信を保護者が希望しているので、要望に応じていきたい。
- ・制服についてマイナーチェンジをしたので、皆さんに知っていただきたい。
- ・本校の動画を作成した。入試説明会を予定しているが、その際に活用する予定である。
- ・教育改革推進

文部科学省から 2020 年に向け改革を求めべく計画が下りてくる。大学入学共通テスト・アクティブラーニング等授業の展開においても改革を求められ、本校でも ICT 教室の敷設し、その活用を検討し教育改革を推進している。

##### ・施設の充実

ICT 教室の敷設・トイレ改修 将来的にはグラウンドの人工芝化などもしていければと考えている。

#### 見学会の感想

- ・環境がよくなっている。10 年前はバス乗車の状態も良くなかったが、今日授業を拝見して寝ている生徒もいたが概ねよかった。通学時もルールを守り登校している。先生方の指導が行き届いているように思える。
- ・イメージがだんだんいい方向になっている。中学校段階でコースの選択は難しいが、高校 3 年生ぐらいになると目標も明瞭になっているように感じる。寝ている生徒もいたが自分たちもそうだった。高校によって特色を持たせてほしい。
- ・IT 情報教育、英語教育の必要性を感じるのでぜひお願いしたい。生徒の指導については根気よくやってほしい。通学時の状態をいえば、精華だけではないがスマホを見ながらの自転車通学など危険を感じる。事故などに気を付けてほしい。応援している。
- ・服装がきちんとしている様子を感じる。他の公立では化粧等がすごい。生徒からは厳しいと思われるだろうが、引き続き校則を守る指導をお願いしたい。
- ・服装の乱れを感じる。他校の方がもっとひどいが、精華を卒業した者としてはせっかくいい制服を着ているのにきちんとしてほしい。教室の美化について考えてほしい。床などがほこりっぽい。自転車通学のマナーについては、以前は注意したこともあるが改善している。挨拶をしてくれる生徒さんも増えた。
- ・集団になると乱れが起こる。しかし、以前に比べると挨拶もよくしてくれる。

- ・東陶器小学校（旧校舎）の南西エリアは、登校時、自動車・自転車・小学生・中学生・高校生・こども園児など非常に混雑している。また、私学であるからこそできること、その取り組みが大切。
- ・バス通りなので自転車のことはあまりわからないが、辻之地域ではそういった苦情があるでしょう。危険な場所を把握していきたい。

#### ◇学内関係者の意見

- ・校内では、現状に満足していないので、もっと頑張りたい。我々も勉強していかなければならないし、特にICT教育、アクティブラーニングなどを勉強し、授業力の向上に努めたい。また、先ほどご指摘があったように教室の美化に力を入れたい。
- ・進学校は評価が高いが、本校は大学・短大・専門学校・就職と多岐にわたり進路を保障している。生徒の希望に沿った進路が保証できる学校をめざしている。教育改革についてはなかなか難しい部分があるが情報を収集し生徒・保護者に提供するように努め、短大・専門学校・就職についても頑張っ指導していきたい。
- ・集団で通学する際に問題が発生している。個人では問題はあまり発生していない。生徒には時間の大切さを教えていきたい。
- ・本校は広域に門戸を開いている。もちろん学力においても広く門戸を開けている。まだまだやらなければいけないことがたくさんあるが、頑張っていきたい。

#### ◇要望等

- ・グラウンドが気になる。人工芝などを早く検討していただけたら。
- ・緊急連絡メールを早く導入してほしい。
- ・防災の時には地域にも協力してほしい。

#### ◇本校ミドルリーダーの感想

- ・状態はよくないと感じるので引き締めていきたいと思う。
- ・50分の授業を集中させたい。英語を教えているが、「読み」「書き」「聞く」「話す」をすべて求められているが、特に「聞く」「話す」に力を注ぎたい。
- ・地域の方から話を聴き、生徒たちが迷惑をおかけしていないと聞いて安心しびっくりもした。生徒には学校で学んだこと、指導したことが将来生かせていってもらえたらと思う。できない生徒でも集中できるような授業をしていきたい。

### ④ 総合評価（校長評価）

本校の生徒指導は、中学校・地域・保護者から評価されている。今後も生徒指導に強い精華という体制は堅持したい。ただし、一部頭髪指導・防寒具の規定等、厳しすぎるという意見もあることに留意したい。進路指導については、生徒の多様な進路に応えられるきめ細かい指導を継続したい。進路の情報発信については、保護者からの要望が強いため、更に工夫を重ねたい。学習指導については、各教員が生徒の実態に合わせた工夫・改善を行っているが、更に充実した、きめ細かい学習指導を行いたい。

建学の精神（教育目標）が、学校関係者に浸透していない。また、生徒の愛校心も低い状況にあると、教職員は認識している。また、保護者評価において「精華高校の社会における評判は良い」の評価は低評価である。本校の社会的評価を上げるために、進学率および進学実績の向上を図る。また、地域に貢献できるコース活動、部活動を更に推し進めることにより、生徒の自己肯定感を高める教育活動を行いたい。

情報教育、人権教育、環境教育については、具体的な方策を立てながら強化する必要がある。国際理解教育・国際交流についても、国際交流室を中心に引き続き取り組む。教員研修、教員の資質向上についても更に充実させなければならない。

本校は保護者、中学校、地域に信頼される、地域に根ざした学校を目指す。また、時代の要請に応えるべく、学校改革、教育改革を思い切って進め、時代が求める新しい教育に取り組んでいく。

※ 教育庁私学課へ報告致します。